

県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の一部改定について

県立高校改革実施計画（全体）の一部改定に伴い、県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の計画期間から取り組む施策を計画に反映します。改定する取組みは次のとおりです。

改革の柱 1 質の高い教育の充実				
重点目標 1 すべての生徒に自立する力・社会を生き抜く力を育成します				
<p>○生徒学力調査の実施</p> <p>生徒が身に付けた学力の状況等を把握するため、生徒学力調査を実施します。また、調査結果を県立高校全体で共有し、教育課程の改善を進め、各学校の「カリキュラム・マネジメント」の充実を図ります。</p>				
Ⅱ期の工程表				
主体	令和2年度 (2020年度)	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)
対象校			生徒学力調査の実施	
全校	「高校生のための学びの基礎診断」の活用 各校における調査結果を踏まえた教育課程及び指導の改善（今後のあり方を検討）		調査結果を踏まえた教育課程の改善及びカリキュラム・マネジメントの充実	
県教育委員会			各学校における教育課程の改善及びカリキュラム・マネジメントの充実にかかる支援	

○県立高校生学習活動コンソーシアム等の形成・推進

県教育委員会及び各学校では、生徒の多様な学習ニーズに対応するため、地域の行政機関、大学、企業等と連携協定を結んで「県立高校生学習活動コンソーシアム」などの協力体制を構築します。

各学校では、こうしたコンソーシアムを活用した学びにより、学習機会の拡大を推進します。

Ⅱ期の工程表

主体	令和2年度 (2020年度)	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)
全校	コンソーシアムの活用		各学校のニーズを踏まえた関係機関等との連携の促進 コンソーシアム等の活用の促進	
県教育委員会	コンソーシアムの拡大		各学校のニーズを踏まえたコンソーシアム等の拡大と連携内容の充実 県ホームページ等による活用事例等の紹介	

重点目標3 共生社会づくりに向けたインクルーシブ教育を推進します

○様々な課題を抱える生徒に対する支援体制の充実

生徒が抱える悩みや置かれている環境など、様々な課題に対応するため、支援体制の充実を図ります。

Ⅱ期の工程表

主体	令和2年度 (2020年度)	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)
県教育委員会			生徒支援体制の充実	

改革の柱2 学校経営力の向上

重点目標4 学校の教育目標の着実な達成をめざす学校運営に取り組めます

○学校経営・学校運営に資する外部人材の活用

高い資質・能力を発揮して、県立高校の教育力や経営力の向上にとって期待される人材や、働き方改革を進めるための学校運営をサポートする人材の活用に取り組めます。

Ⅱ期の工程表

主体	令和2年度 (2020年度)	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)
全校	民間人材活用の検討及び採用		外部人材の活用	
県教育 委員会	取組検証		外部人材を活用した取組みの検証及び更なる活用方策等の検討	

重点目標6 生徒が安全・安心で快適に学べる教育環境の提供に取り組めます

○耐震化・老朽化対策の更なる推進

「県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）」に基づき、耐震化対策・老朽化対策に引き続き取り組めます。

Ⅱ期の工程表

主体	令和2年度 (2020年度)	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)
対象校	県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）に基づく総合的な耐震化・老朽化対策工事の推進		県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）に基づく耐震化（老朽化対策を含む）工事の推進	
			特別教室の空調設備整備の実施	